



## テレビ会議ツールを使い協定締結 (5月20日)

(一社)コード・フォー・ジャパンと、みらい都市づくりに関するパートナーシップ協定を締結しました。締結式は、市初の試みとして、テレビ会議ツール「Zoom」を活用して実施しました。本協定を、当社が進めるデジタル技術の利活用を前提としたみらい都市づくりの原動力とします。

## 裾野産のオリジナル芋焼酎が完成 (5月23日)

みしまや(佐野)で試飲会が行われました。原料は裾野産にこだわり、地元のNPO法人が遊休農地を活用して育てた紅はるか、深良用水の水で育てたコシヒカリを使用しました。味は辛口で、芋の香りも漂うきりっとした味わいが特徴。地元にも永く愛される酒を目指し、今後も改良を続けていきます。



## 学校の子どもたちに安全・安心を (5月28日)

裾野ライオンズクラブの役員が市役所を訪れ、消毒スプレー200本と詰替用消毒液30個を寄付しました。同会会長の中川好大さんが「学校が再開すると聞き、子どもたちが安全・安心のもと健やかに育ってほしい気持ちです」と話すと、受け取った高村市長は「必要な物資をありがとうございます」と感謝を述べました。

## 富士山を題材にした作品を展示 (6月2日~28日)

富士山資料館で「ふるさと富士山芸術展」を開催しました。展示したのは、皆さんから募集した富士山を題材にした絵画や写真などの作品62点です。この日訪れた人は、展示されている写真を見て「富士山ではこのような珍しい雲も見られるのですね」と感心していました。

